

3月号



波佐っ子だより

浜田市立波佐小学校

浜田市金城町波佐イ 558-2

TEL 0855-44-0028

Fax 0855-44-0032

E-mail haza@hamada.ed.jp

発行 2020. 3. 20

<文責：加藤>

令和元年度 卒業証書授与式



3月17日（火）に卒業証書授与式を挙行了いたしました。卒業生とご家族、学校職員だけの参加で少し寂しい式でしたが、卒業生にとっては一生に一度

の大切な式です。儀式としての厳かな雰囲気と門出を祝う華やかな雰囲気を大切にして準備してきました。卒業生は、休校中に担任とやり取りをしながら、自宅で証書授与や決意発表など自主練習をして臨みました。



当日、登校した卒業生たちは飾り付けられた会場や教室、掲示物を一つ一つじっくり見ていました。準備をしてくれた人たちの思いが分かる子たちです。本当に嬉しそうでした。式前に家の方が子どもたちを書いてくださった手紙を読み、気持ちは既に高まっていました。卒業証書授与の後、一人ひとりが夢や思いを語りました。想いがあふれ、涙を堪えきれませんでした。また、式では参加できない在校生一人一人からのメッセージ映像を流しました。卒業生もご家族も本当にうれしそうでした。在校生の心も伝わったと思います。規模を縮小しての実施でしたが、感動的な卒業式になりました。（卒業式の様子が TSK ニュース山陰版で放映(17日夕方)されました。）

この一年、卒業する4名は行事だけでなく生活の中でリーダーとしての姿を日々見せてくれました。その言動を見て下学年たちは動き、学んでいきました。これからは在校生たちが、憧れの先輩に感謝し、伝統を受け継いでいってくださることを期待します。



ミニ6年生を送る会

2年続きの暖冬。冬の季節感をほとんど感じられぬまま春を迎えます。さらに、新型コロナウイルスのための突然の休校。3学期末に予定していた教育活動ができなくなり、中途半端な学年末となりました。報道のあった翌日、子どもたちはこの先どうなるのか想像できず混乱していました。学校職員は子どもたちにとって最悪の事態になるのだけは避けようと、残された1日半でできることに集中しました。子どもにとってより良いことを考えるのが学校なのですが、最悪を避けるという発想で考えなければならないことはとても悲しいことでした。勉強については、休み中の家庭学習と新学期の補充学習で対応します。

子どもたちが楽しみにしていた6年生を送る会だけは何とかしたいと思い、計画を変更して実施しました。ここで、波佐っ子の力を見ました。準備不足、練習不足の状態でしたが、子どもたちは“しっかりとやり切ろう”と、その場で考え相談しながら会を進めました。6年生を前に緊張して「何て言えばいい?」「さあ?」と顔を見合わせたり、「順番が違うよ」「分かってる!」とちょっとだけ言い争ったりする場面もありましたが、子どもたちの心にあったのは“お世話になった大好きな6年生を楽しませたい。感謝を伝えたい。”でした。「今年は送る会はないなあ…」とあきらめていた6年生たちにとってはうれしいサプライズ! 感激しきりでした。楽しくあたたかい送る会となりました。



【5年生による送る会のふりかえりの場面】



令和元年度を終えて

『誰かのために自分の力を精一杯使い切る』こんな子どもたちが波佐小学校では育っています。今年度『好奇心をもってレッツチャレンジ』を合言葉に様々な場面で、自分なりの目標を持って挑戦をしてきた子どもたちでしたが、それぞれに力を伸ばすことができました。

地域・保護者の皆様には、波佐小学校の心強い応援団として様々な面でご支援ご協力いただいたことに深く感謝いたします。

頑張った波佐っ子



児童表彰記録

4月

行事

- 7日(火) ラブック号 13:00
- 8日(水) 始業式 給食開始 下校 13:00
- 9日(木) 入学式 給食なし
- 10日(金) 下校 14:05
- 17日(金) PTA 歓迎会
- 22日(水) 学習公開日、学級懇談
PTA 総会
- 28日(火) 下校 14:30
※小中連携教育全体会のため